



介護からエンゼルケアまで
～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～
株式会社 ケアサービス

2023年3月期 決算説明資料

2023年5月23日

株式会社ケアサービス
(東証スタンダード 2425)

- 売上高： 対前期比 3.0%増収
- 営業利益： 同 40.8%増益
- 経常利益： 同 45.3%増益
- 親会社株主に帰属する当期純利益： 同 68.5%増益

(百万円)	2022年3月期(連結)		2023年3月期(連結)		対前期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
売上高	8,965	100.0%	9,237	100.0%	271	3.0%
売上総利益	1,165	13.0%	1,254	13.6%	88	7.6%
販売費及び一般管理費	859	9.6%	823	8.9%	△ 36	-4.2%
営業利益	306	3.4%	431	4.7%	124	40.8%
経常利益	327	3.7%	475	5.1%	148	45.3%
特別利益 *	0	0.0%	61	0.7%	61	—
特別損失	0	0.0%	32	0.4%	32	—
親会社株主に帰属する当期純利益	192	2.1%	323	3.5%	131	68.5%

*事業所閉鎖による

2023年3月期 事業別業績概要

- 在宅介護サービス : 対前期比 1.8%増収 5.2%増益
- シニア向け総合サービス : 同 6.4%増収 10.1%増益

(百万円)	2022年3月期(連結)		2023年3月期(連結)		対前期比	
	実績	対売上高 比率	実績	対売上高 比率	増減額	増減率
売上高	8,965	100.0%	9,237	100.0%	271	3.0%
在宅介護サービス	6,561	73.2%	6,680	72.3%	118	1.8%
シニア向け総合サービス	2,403	26.8%	2,556	27.7%	152	6.4%
セグメント利益	1,057	11.8%	1,140	12.3%	82	7.8%
在宅介護サービス	503	7.7%	530	7.9%	26	5.2%
シニア向け総合サービス	554	23.1%	610	23.9%	56	10.1%
調整額	△ 751	-8.4%	△ 709	-7.7%	42	—
営業利益	306	3.4%	431	4.7%	124	40.8%

2023年3月期 業績（前期比 期間）

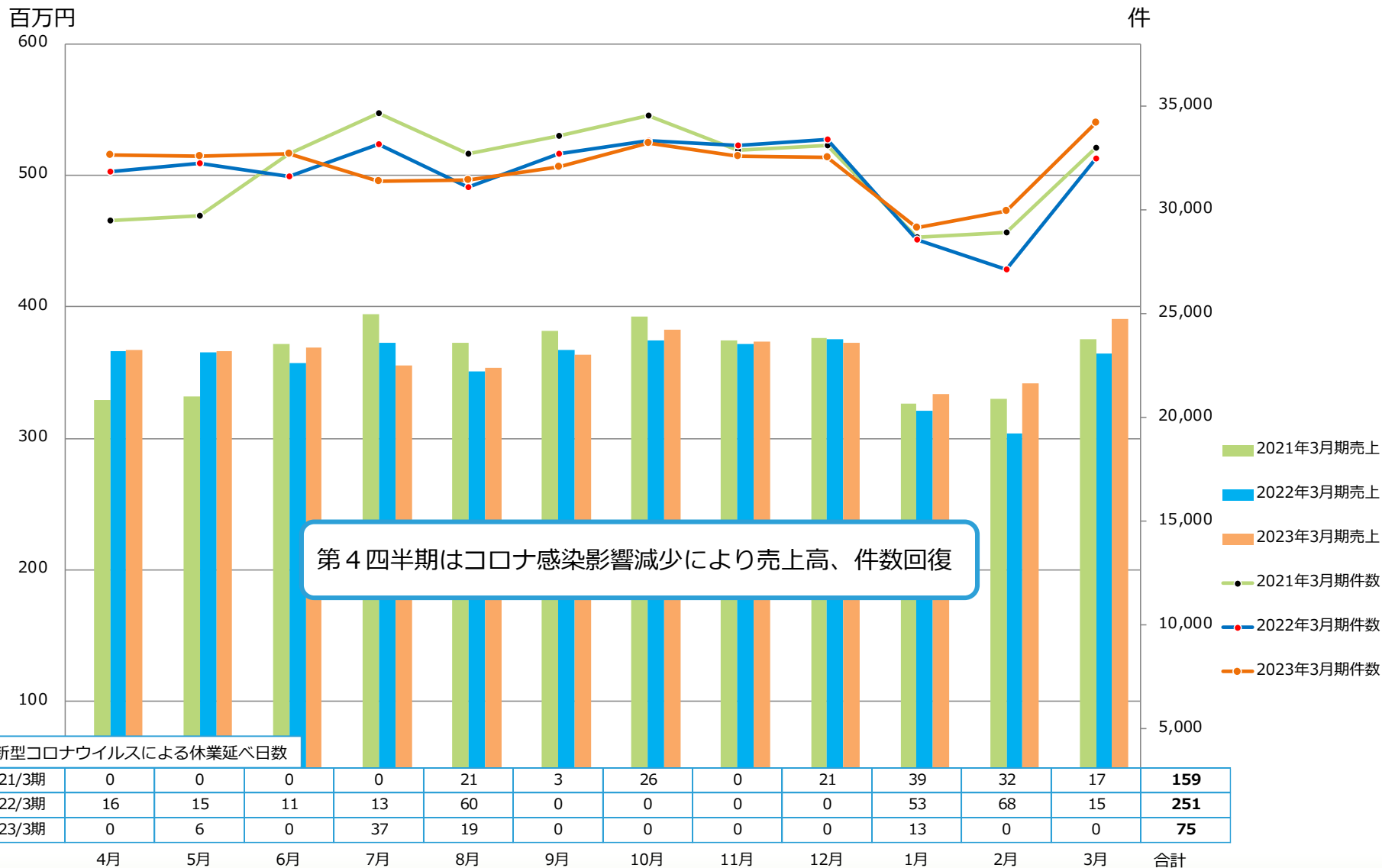
（単位：百万円）

	1Q			2Q			3Q			4Q		
	実績	前年同期比 (%)	前年同期	実績	前年同期比 (%)	前年同期	実績	前年同期比 (%)	前年同期	実績	前年同期比 (%)	前年同期
売上高	2,257	102.3	2,207	2,257	100.7	2,242	2,383	103.2	2,309	2,339	106	2,207
構成比(%)	100.0		100.0	100.0		100.0	100.0		100.0	100		100.0
在宅介護 サービス	1,680	101.7	1,652	1,659	99.3	1,671	1,707	100.6	1,698	1,632	106.1	1,538
構成比(%)	74.5		74.9	73.5		74.6	71.7		73.5	69.8		69.7
シニア向け 総合サービス	576	104.0	554	597	104.8	570	675	110.5	611	707	105.8	668
構成比(%)	25.5		25.1	26.5		25.4	28.3		26.5	30.2		30.3
売上総利益	245	92.9	264	297	87.9	338	395	131.6	300	315	120.3	262
構成比(%)	10.9		12.0	13.2		15.1	16.6		13.0	13.5		11.9
販売費及び一 般管理費	208	101.6	205	206	94.3	218	195	91.2	214	212	96.4	220
構成比(%)	9.2		9.3	9.1		9.8	8.2		9.3	9.1		10.0
営業利益	36	62.5	58	91	76.2	119	199	233.1	85	103	245.1	42
構成比(%)	1.6		2.7	4.0		5.3	8.4		3.7	4.4		1.9
経常利益	37	56.8	65	87	69.5	126	215	231.6	93	134	318.1	42
構成比(%)	1.6		3.0	3.9		5.6	9.1		4.0	5.8		1.9
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	53	130.3	40	50	63.8	78	146	257.5	57	73	469.2	15
構成比(%)	2.4		1.9	2.2		3.5	6.2		2.5	3.1		0.7

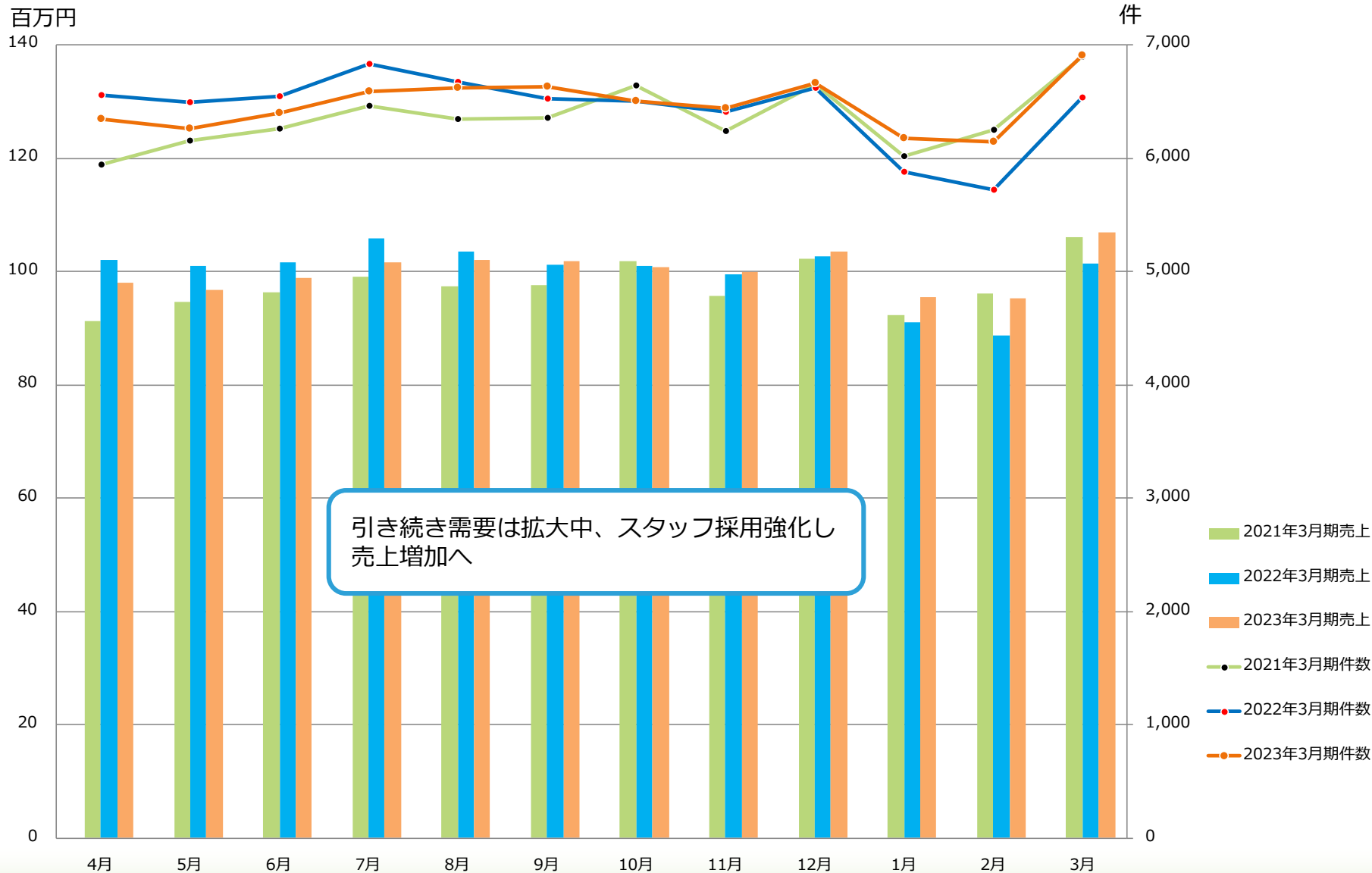
サービス別売上推移

(百万円)	2021年3月期 期末		2022年3月期 期末		2023年3月期 期末	
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比
在宅介護サービス事業	6,476	74.6%	6,561	73.2%	6,680	72.3%
デイサービス	4,356	50.1%	4,287	47.8%	4,378	47.4%
訪問入浴	1,169	13.5%	1,199	13.4%	1,201	13.0%
居宅介護支援	317	3.6%	399	4.5%	422	4.6%
訪問看護	113	1.3%	150	1.7%	123	1.3%
その他	519	6.0%	524	5.8%	555	6.0%
シニア向け総合サービス事業	2,210	25.4%	2,403	26.8%	2,556	27.7%
エンゼルケア	1,953	22.5%	2,097	23.4%	2,256	24.4%
クリーンサービス	178	2.0%	197	2.2%	197	2.1%
その他	78	0.9%	108	1.2%	102	1.1%
合計	8,686	100.0%	8,964	100.0%	9,236	100.0%

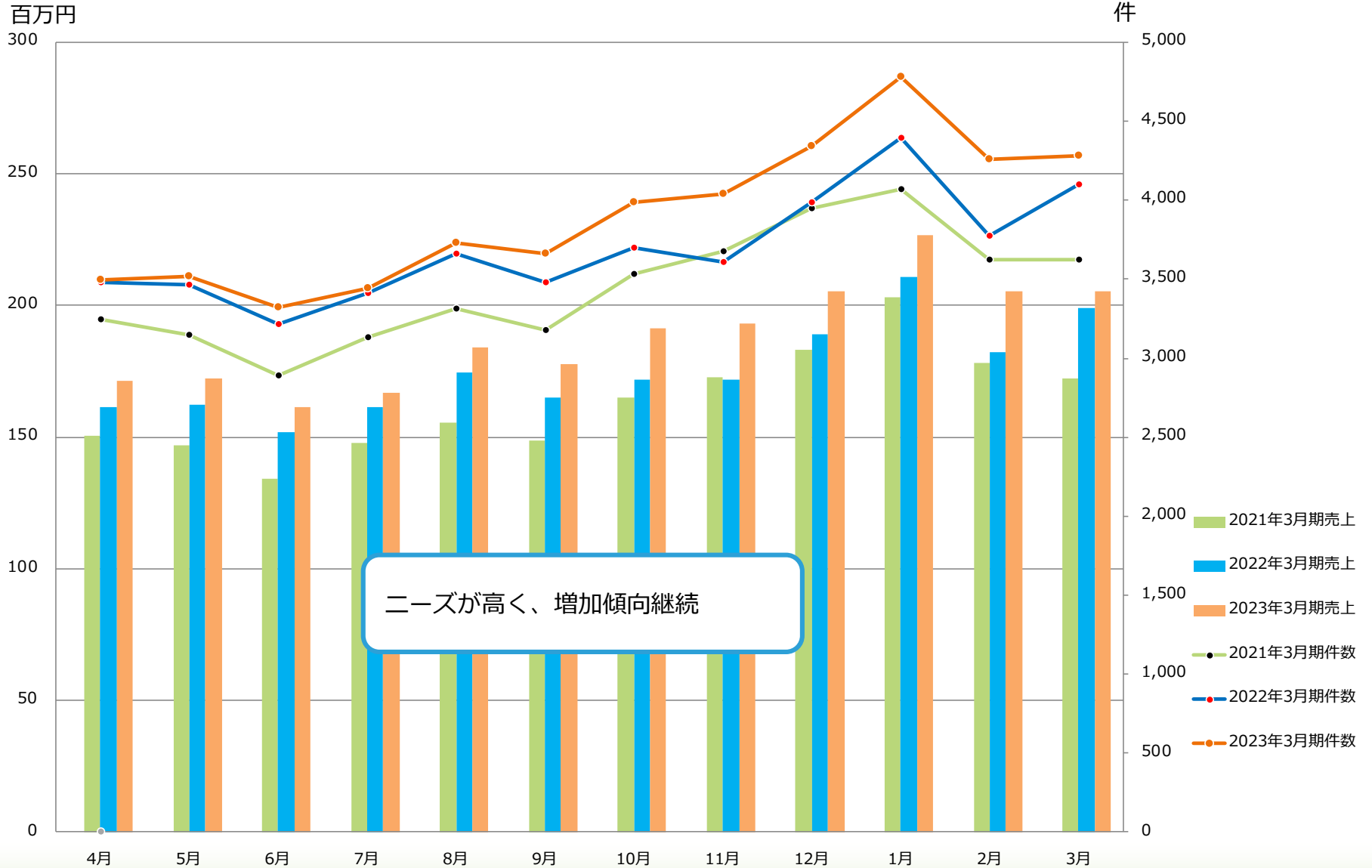
デイサービス（通所介護サービス）：売上高、件数の推移



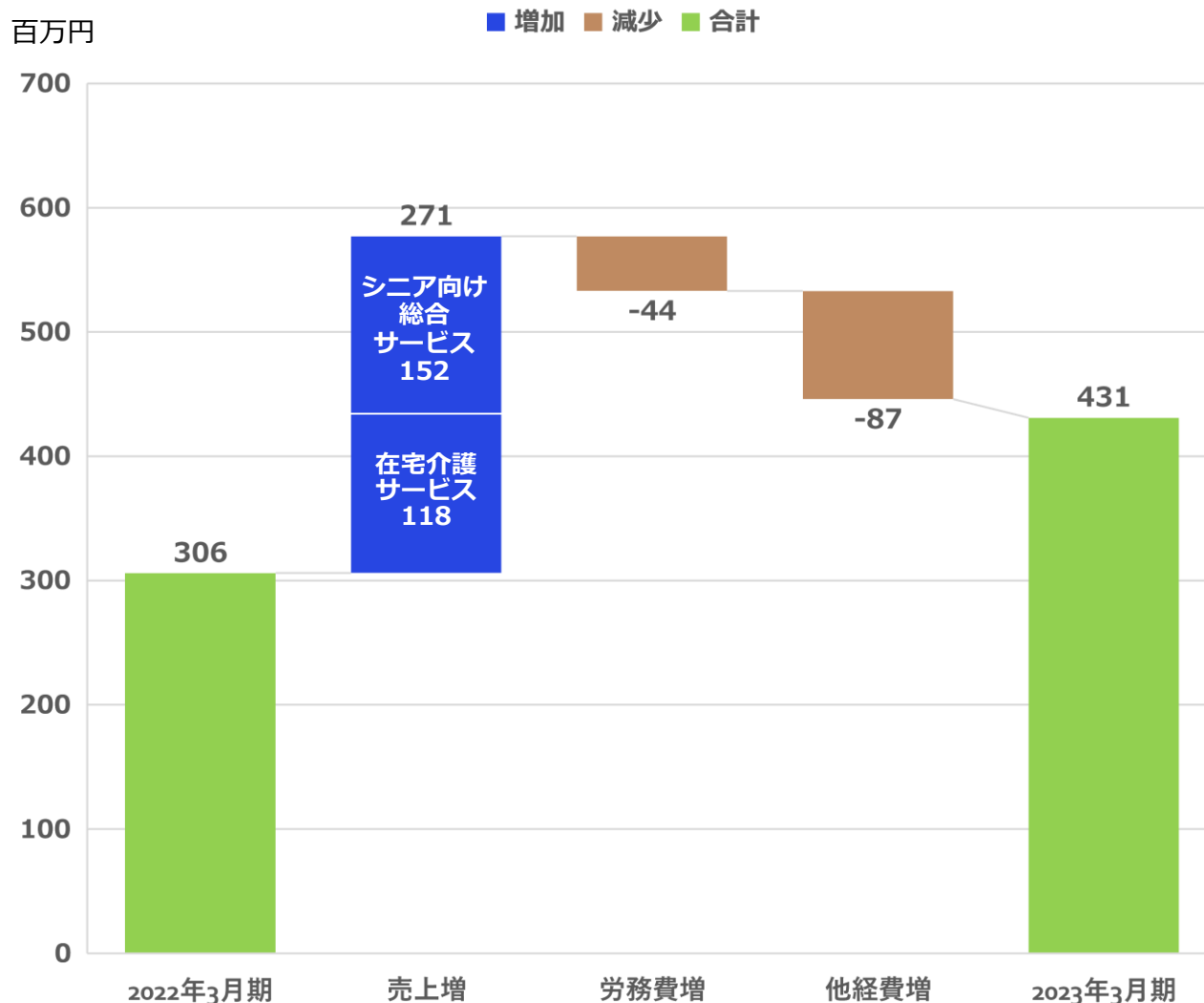
訪問入浴サービス：売上高、件数の推移



エンゼルケアサービス：売上高、件数の推移



営業利益の増減分析



POINT

売上高 3.0%増収

営業利益40.8%増益

[増加要因]

- ・ シニア向け総合サービスの売上アップ
- ・ 本社コストの圧縮
- ・ 購買の見直し

[減少要因]

- ・ 従業員の給与水準の引き上げ
- ・ 採用関連費の増加
- ・ 物価高騰による水道光熱費等の増加

■ コロナ禍での経費コントロールにより、財務基盤を強化。

【労務費の最適化】

- ・ 本社間接業務のマルチタスク化、DX化による事務効率改善で労務費を圧縮
- ・ 年間実績にて、従業員全体の給与水準引き上げ（平均4.1%）を実施。

【採用関連費用】

- ・ 成長・拡大に向けた採用活動を大幅に強化

【修繕費削減及び出店、移転建築コストの削減】

- ・ 事業所修繕を一部内製化、修繕費は前年同期比約4割減少
- ・ 出店時の床材、壁紙等の資材について大手メーカーの廃盤品を利用し、
購入価格を従来の約3割と大幅に抑制。

【サステナブル】

廃盤品購入（床材、壁材）した、当商品が廃棄処分されていた時に発生する

CO2排出量は【約1,400Kg】を抑制しました ⇒ 今後も継続して実施

2023年3月期 貸借対照表概要

(百万円)	2022年3月期末	2023年3月期末	増減額
	実績	実績	
流動資産	2,354	2,705	350
固定資産	885	805	△79
資産合計	3,239	3,510	270
流動負債	926	906	△19
固定負債	295	287	△7
負債合計	1,221	1,194	△27
株主資本	2,028	2,314	285
その他の包括利益累計額	△10	2	12
純資産合計	2,018	2,316	298
負債・純資産合計	3,239	3,510	270
自己資本比率 (%)	62.3	66.0	+3.7
1株当たり純資産 (円)	532.03	610.61	78.58

資産増減の主な要因

- ・ 現預金売掛金 +341百万円
- ・ 有、無形固定資産△96百万円

負債増減の主な要因

- ・ 借入金 of 減少61百万円
- ・ 未払法人税 of 増加64百万円

2023年3月期 キャッシュ・フロー計算書概要

(百万円)	2021年3月期	2022年3月期	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	338	443	105
投資活動による キャッシュ・フロー	△184	△36	148
財務活動による キャッシュ・フロー	△191	△151	39
現金及び現金同等物の 期末残高	930	1,197	267

受取和解金+61百万円

2022年4月

デイサービスセンター亀戸（東京都江東区）開設
訪問入浴亀戸（東京都江東区）開設

2022年7月

エンゼルケア川崎（神奈川県川崎市）移転

2022年8月

居宅支援亀戸（東京都江東区）移転
訪問看護亀戸（東京都江東区）2事業所の統合移転

2022年10月

訪問入浴川口（埼玉県川口市）移転

2022年11月

エンゼルケア福岡（福岡県福岡市）開設

2023年3月

エンゼルケア茨城（茨城県牛久市）移転

※期末時点の事業数：107

今後のエンゼルケアの出店について

東日本を中心とした事業を西日本へ出店、今後も拡大を計画。

■ 上海福原護理服務有限公司（中国事業）

第1Q、3月よりコロナ感染症により都市封鎖、当社の事業も停止。

第2Q、6月より再開するが厳しい状況続く、9月末封鎖前ベースの70%。

第3Q、11月より件数増加、コロナ前ベース100%まで回復し、黒字化。

第4Q、引き続き件数増加、売上、収益拡大へ。

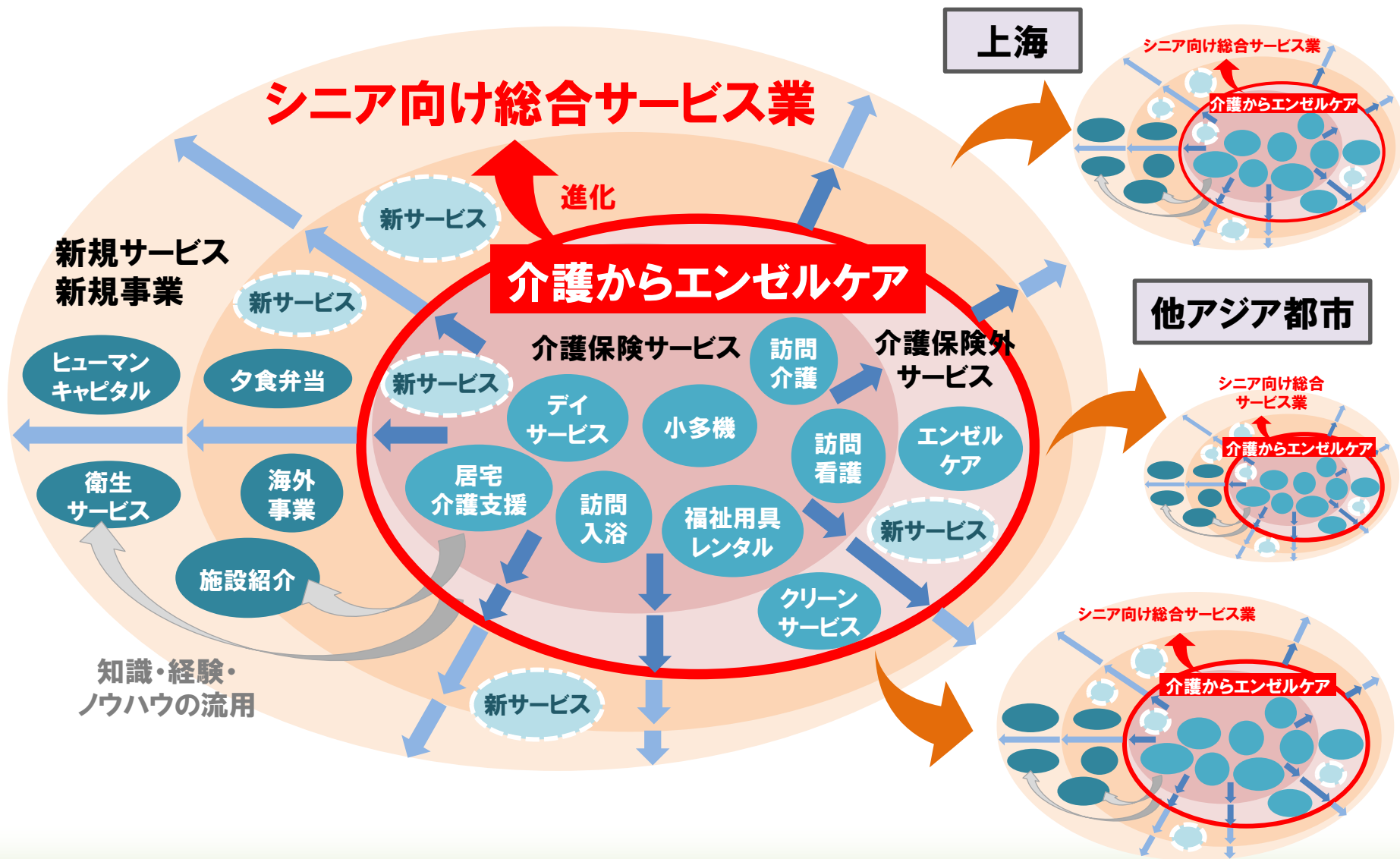
■ 株式会社ケアサービスヒューマンキャピタル（人材事業）

第1Q、コロナ感染症影響により、事業者、求職者ともに動き少なく業績低調。

第2Q、感染者数減少により、求職は徐々に回復。業績は改善。

第3Q、積極的な採用求人再開、求職者増加し、業績は引き続き改善へ。

第4Q、単月での黒字化へ、引き続き採用活動拡大し業績改善へ。



稼ぐ力をつける

大きく投資する

シニア向け
総合サービス業への進化

	～2024/3	～2027/3	～2033/3
テーマ	組織力・事業の再構築	絶対的な業界ポジション確立	新しい事業形態への進化
戦略・投資ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ①競争を勝ち切るビジネスモデル構築 ②フリーCF最大化に向けた財務体質強化 ③将来の成長に向けた従業員への投資・還元 	<ul style="list-style-type: none"> ①「規模×効率性」ドミナント活用によるビジネスモデル構築 ②介護報酬改定を見据えた既存事業の再定義と積極的拡大 <ul style="list-style-type: none"> ■既存事業の顧客基盤を活かした新規事業開発 ■海外展開展開 ■業務提携、M & A等 	<ul style="list-style-type: none"> ①介護保険外事業への発展と既存事業との連携 <ul style="list-style-type: none"> ■看護、医療、調剤との連携、融合 ■葬祭周辺業務多角化 ■海外事業拡大（東アジア圏、その他）

確実に進捗。今期は次の「大きく投資する」を前倒しで実行。

■ 第33期（2024年3月期）

- ・ デイサービス、エンゼルケア、訪問入浴、レンタルサービス等、
合計10事業所の出店を計画

(百万円)	第33期 2024年3月期				第32期 2023年3月期	
	金額	売上比	前年増減額	増減率	金額	売上比
売上高	10,010	100.0%	773	8.4%	9,237	100.0%
営業利益	541	5.4%	110	25.5%	431	4.7%
経常利益	539	5.4%	64	13.3%	475	5.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	341	3.4%	18	5.5%	323	3.5%

- ・ 年間配当 14円 ⇒ 16円（予想）

セグメント区分	所属サービス	子会社
<p>在宅介護サービス事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ デイサービス ・ 訪問入浴 ・ 訪問介護 ・ 訪問看護 ・ 小規模多機能型居宅介護 ・ 居宅介護支援 ・ 福祉用具貸与・販売 ・ 配食サービス 	
<p>シニア向け 総合サービス事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ エンゼルケア ・ クリーンサービス ・ シニア向け施設紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ヒューマンキャピタル ・ 上海福原

本資料のいかなる情報も、弊社株式購入や売却などを勧誘するものではありません。

本資料に記載されている業績予想及び将来の予測等に関する記述は、資料作成時点で入手された情報に基づき弊社で判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社及び情報提供者は一切責任を負いませんのでご承知おき下さい。

お問い合わせ先

株式会社ケアサービス
MAIL:ir.info@care.co.jp
TEL 03-5753-1170